

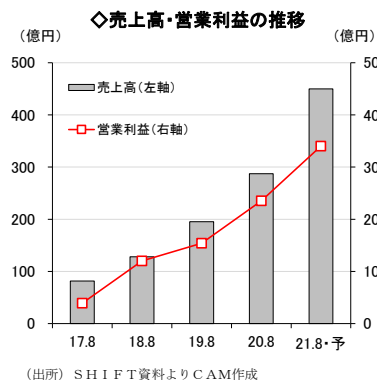
# 企業ニュース SHIFT

(東証1部 : 3697) <https://www.shiftinc.jp>

作成者: 村上大志

## ソフトウェアテストのリーディングカンパニー

2005年設立。「すべてのソフトウェアにMade in Japanの品質を」をコーポレートビジョンとする、ソフトウェアの品質保証・テストの専門企業。ソフトウェアテストのコンサルティングをはじめ、テストエンジニアの適性を評価する検定制度「CAT検定」や、テスト実行の生産性を評価するテスト支援ツール「CAT」などを提供する。当社推定では、日本のソフトウェアテスト市場は5兆円規模で、その内アウトソースされる比率は約1%にとどまっている。同市場は脅威となる競合がないブルーオーシャンで、シェア獲得が期待される。中期経営計画「SHIFT1000」では、25.8期の売上高1,000億円、エンジニア数11,000人などを目指している。20.8期のセグメント別売上高構成比は金融、流通、製造、通信業などのエンタープライズ市場91%、ゲーム関連のエンターテインメント市場9%。



## エンジニアの稼働率回復と単価上昇で大幅な増収増益を達成

21.8期・第3四半期累計(9-5月)の連結業績は売上高が329億円、前年同期比59%増、営業利益が26億円、同61%増。新型コロナウイルスの影響で低下していた稼働率の回復やエンジニア単価の向上などで大幅な増収増益となり、セグメント別で見ても、エンタープライズ、エンターテインメントともに増収増益を達成。特にエンタープライズでは、IT投資規模の大きい通信・保険業界などの新規顧客獲得が進んだ。積極的な採用活動によりエンジニア数は同1,498人増の5,782人と大幅に増加した。

21.8期の会社計画は売上高が450億円、前期比57%増、営業利益が34億円、同44%増。主要KPIであるエンジニア数・単価、取引社数は順調に拡大している。特にエンジニア単価は顧客規模の拡大やコンサルティングなどの高単価サービスの売上増加で、着実に上昇している。人材採用による単体のオーガニック成長や買収したグループ会社の経営統合の進展などで、中期経営計画の2年前倒しを目指す。リクルート子会社のIndeed(米)でCFOを経験した服部氏を同社のCFOに迎え入れており、経営組織の強化も進んでいる。

### [株価動向・投資判断]

第3四半期決算が好感され株価は上昇した。事業は順調で高成長が期待できよう。

<3697 SHIFT 業績: 日本基準>

[ 今期予想の配当金は発行会社予想 ]

	売上高	営業利益	経常利益	当期利益	1株利益	1株配当
	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	百万円 (伸び率)	円	円
19.8	19,531 ( 53 )	1,540 ( 28 )	1,544 ( 25 )	970 ( 164 )	65.5	0.00
20.8	28,712 ( 47 )	2,353 ( 53 )	2,535 ( 64 )	1,648 ( 70 )	104.5	0.00
21.8 予	45,000 ( 57 )	3,400 ( 44 )	3,400 ( 34 )	2,100 ( 27 )	121.0	0.00



[主要株価指標] (売買単位: 100株)	
株価 (2021/7/9)	19,300 円
年初来高値 (高値日)	19,320 円 (21/7/9)
同 安値 (安値日)	11,420 円 (21/3/9)
予想 P E R (21.8 予)	159.6 倍
1株株主資本 (PBR算出用)	1,216.5 円
P B R	15.87 倍
予想配当利回り	0.00 %
(1株当たり配当金年0.00円)	
R O E (20.8)	17.2 %
発行済み株式数	1,765 万株